



# 神谷そうへい

## 後援会通信 ますらお vol.7



龍馬プロジェクト  
RYOMA PROJECT

龍馬プロジェクト全国会 会長 神谷 宗幣

1年間半ぶりの後援会通信の発行となります。簡単な近況報告と今年の抱負を述べます。

平成24年12月の衆議院選挙の落選以降、次の活動拠点が決まれば、ご報告を兼ねて会報の発行をしたいと考えていましたが、拠点が決まらないまま1年以上が経過しました。吹田市から東大阪市へと急遽選挙区を変え、一旦は自民党大阪第13区の支部長になりましたが、選挙後は地元の方に支部長を譲り、党に次の活動拠点の決定を預けたまま、平成25年8月以降は吹田市の事務所で活動をしているのが現状です。

落選当初は、少し手持ち無沙汰で気持ち悪い時期もありましたが、「5年半市議会議員をしていた時にはできなかったことができるチャンスだ」と捉え、25年2月に株式会社を設立し、スポンサーを見つけながら4月からはインターネット動画チャンネル「CGS」をつくり、毎日情報を配信しています。また、25年10月には龍馬プロジェクトとグロービス経営大学院、青山社中株式会社で連携し、「G1東松龍盛塾」という政治家養成塾も立ち上げ、全国で活動しています。さらに、昨年はカンボジアやタイ、インドなども視察させていただき、アジアの国々の成長の勢いも体感してきました。

私は5年半の市議の活動を通じて、一貫して「若い世代の日本人の意識を変えたい!」、そのための教育改革を形にしたい、といい続けてまいりました。地域で教育モデルをつくり、国政にいて国の教育を変えるということがこれまでの政治家としての目標でした。

しかし今民間人の立場になって、会社を作り、日本の近現代史や修身、神道など、戦後GHQが禁止してきたテーマの情報発信したり、雑誌に寄稿したり、全国を周って講演をしていると、市議会議員の時よりも自分の目標に沿った活動

ができていないのではないか、とも感じた1年でした。

私は、教育を変え、若者を逞しく自立させ、国を富まし、世界の中で必要とされる日本を後世に残していきたいと願っています。そのために、本年はさらに、小学校設立の準備、青年塾の立ち上げ、若者の海外研修のプログラム作りを手がけたいと考えています。

政治活動が疎かになっているように思われると思いますが、こうして情報配信をしたり、教育の仕組みを変えていくことが、私の目指した活動であり、今は選挙に向けての活動よりこちらの活動をすすめることが将来の政治家としての活動に生きてくると考えています。こうした活動が支援者の皆さんに認めて頂けるのであれば、また再び私は選挙に出ます。しかし、選挙に出ることやバッジをつけることは、私にとっては手段であり、神谷が本当に目指すものを是非皆さんにはご理解頂きたいと思えます。

市議をさせていただいたこと、国政に挑戦したこと、それらすべてを糧にして、私は己の目指すところを【行動】で示してまいります。誤解を恐れずに言えば、私は皆さんの今のニーズに応えるだけでなく、メディアに流されず新しい方向性を指し示し、そちらに皆さんを連れていきたいと考えています。生意気なものいいかも知れませんが、誰よりも行動し、学び、ネットワークを広げ、皆さんに提案していくのが、私の目指す政治家像なのです。

今年もその目標を胸に抱いて、活動を続け、皆さんから求められる所で、また再び議員のバッジをつけたいと思えます。

大目標を忘れずに今年も頑張りますので、ご指導よろしくをお願いします。

<http://www.kamiyasohei.jp>

龍馬プロジェクト全国会

大阪府吹田市千里山西1-37-40 TEL : 090-6059-8330 Mail : info@kamiyasohei.jp



## 昨年の主な執筆活動と雑誌紹介

- 02.11 「日本のスイッチを入れる」を出版  
神谷がなぜ政治家になったのか。  
なぜ龍馬プロジェクトを立ち上げたのか。  
今後を何を目指していくのかが分かる1冊です。
- 03.04 月刊WILL 4月号-「日本のスイッチを入れる」の書評が掲載
- 04.02 正論5月号で「日本のスイッチを入れる」の紹介
- 06.05 正論 7月号に寄稿「日本式 首相公選制の一試案」
- 10.16 ジャパニズム15号に寄稿「龍馬プロジェクトとCGS」
- 12.05 致知1月号に掲載「日本人の心のスイッチをオンにする」
- 12.10 ジャパニズム16号に寄稿「反日教育の原点と現状」



## 今後の計画

- 選挙区を決めて次の選挙の準備をする
- 家庭を持って子育てをする
- 学校や私塾、教育関係のセミナーをつくる
- 若者を海外(アジア)に送り出す事業を計画する
- 仲間と合同で会社を立ち上げ  
ソーシャルビジネスを行う

## CGS インターネットチャンネル「CGS」とは?

インターネットの検索エンジンで CGS 検索  
たくさんの動画が出てきます。

「CGS」とは「チャンネルグランドストラテジー」の略で、「グランドストラテジー」は国家戦略を意味します。私は今の日本には大きな国家戦略がなく、国民も政治もさまよっているように感じます。それはいつからなのかというと1945年に日本が戦争に負けてからだと思うのです。

そこで私は、戦後に日本人が学ばなくなった「国史」「修身」「神道」といったテーマや、戦後大きく変えられた「食生活」などに焦点を当て、私と同世代の先生方を講師に招いて、若者向けに面白おかしく解説してもらう動画をとって配信することにしました。

歴史や道徳、信仰を学ぶことで日本人の若者にスイッチが入り、彼らが将来の日本の「グランドストラテジー」を描いてくれることを期待しています。



DVDになりました!!  
江戸時代から大東亜戦争までの近現代史をまとめた番組は大好評! 講師は憲政史家の倉山満先生。



落選してからは全国を回って講演活動もしています。  
『よい日本を創るには、みんなの意識改革から』とモットーにいろいろなテーマで啓発活動を!

- ◎日本のスイッチを入れる(日本の課題と解決策)
- ◎学生のキャリアデザイン(国際的な視点から)
- ◎政治家の仕事と選挙
- ◎有権者教育とメディアリテラシー

## お申込用記入欄 (FAX 用)

FAX:06-6385-1239

お名前	電話番号
	メールアドレス
ご住所	

ご希望をチェック☑して下さい。

神谷へのコメント

- 「日本のスイッチを入れる」(本)を購入する
- 「じっくり学ぼう日本近現代史」(DVD)を購入する
- 「講演」や「今後の活動」を聞きたい